三精塗料工業株式会社
〒639-1037　　奈良県大和郡山市額田部北町 1261-5
TEL 0743-56-8611　　*E.mail ： vza02034@nifty.ne.jp*
FAX 0743-56-8621　　*URL:http://www1.kcn.ne.jp/~kikyou/*
九州出張所 ：　佐賀県三養基郡北茂安町西大島 1953

【\S9A21】

ネーチャーオイル

Ⅰ．特徴

１）主成分は、天然の植物油より作られたものであり、木材とのなじみがよい。
２）木材の質感をそこなわずに塗布できます。
３）木材によく浸透し、又、塗膜を作りませんので、塗膜のワレやメクレがない。
　　浸透後、重合作用により硬化します。
４）しみこませる様にして塗布するので、塗ムラが出来ず、塗装が簡単。
５）手入れは、拭き込むだけで恒に美しい仕上がり面を維持出来る。

Ⅱ．性状

分　　類：油ワニス（乾性油）
色　　目：茶褐色
比　　重：０．８５
加熱残分：６０％
乾燥時間：半硬化：２４時間
消防法による分類：第４類　第２石油類　危険等級Ⅲ
労働安全衛生法による表示：使用する有機溶剤：非該当

Ⅲ．塗装方法

１）木地を、サンドペーパー（＃１８０～＃２４０）で研磨する。
２）１回目は、刷毛でネイチャーオイルをたっぷり塗布し、３０分程度放置します。
３）２回目は、塗布後、乾かない内にウエスでよく拭き取ります。
　　しばらくすると、部分的に、塗布面内部より若干のオイルが浮き上がることが
　　ありますので、これもよく拭き取って下さい。
　　常温（２０℃）で、２４時間程度乾燥します。

◎標準塗布量：１回塗り：５０～６０ｇ／m^2 、　２回塗り：８０～１００ｇ／m^2
◎メンテナンス
　　素地表面には、ごく薄い塗膜しか形成しませんので、必要に応じ、塗布して下さい。

Ⅳ．使用上の注意

１）拭き取りが不十分な場合は、べとつきが生じますので、ご注意下さい。
２）材質、木目、合板の厚さなどにより、効果が異なるので、予め、予備テストを
　　行って下さい。
３）油ワニスに属し、空気中の酸素と反応して、乾燥するタイプなので、このオイルを
　　含んだウエスやスポンジを放置すると、反応熱により自然発火する場合があります。
　　使用後は、塗料用シンナーで良く洗うか、水に浸して処理して下さい。

Ⅰ．荷姿　　４Ｌ、　１６Ｌ

ネーチャーオイルの上手な使い方

１．塗装の注意点

①塗装の前に、塗装面の汚れやホコリを拭き取り、表面をきれいにして下さい。

②塗装は、堅めの刷毛を使って、木目に擦り込むようにして塗装して下さい。
塗装の失敗の多くは、べったりと塗りすぎる場合です。
塗装面積も伸びず、ムラが出来、乾燥時間も長くかかります。
表面のみが乾き、内部がなかなか乾燥せず、膿んだ様になります。

③被塗物の含水率は２０％未満となるように調整して下さい。

④希釈する場合や刷毛の洗浄には、塗料シンナーがご使用になれますが、専用薄め液の方が安全性が高いです。

⑤乾燥時間は、標準で、１晩程度ですが、気候、気温などにより変わります。

⑥**可燃物**ですので、火気のあるところでは使用しないで下さい。

⑦拭き取りに使ったウェスは、**自然発火する場合があり得ます**ので、すぐに水に浸すか、焼却処分して下さい

⑧一般的には、２回塗装が標準ですが、仕上がりの感じで１回塗装又は２回以上の塗装を行って下さい。

⑨自然塗料は塗膜を作らないので、**木の呼吸**を妨げないといわれています。
合成樹脂系塗料と比べて、確かに呼吸を妨げることは少ないですが、たっぷり塗装すると（艶が出るほど塗装すると）、樹脂化し、木の呼吸を妨げます。
塗布後、しっかり拭き取って下さい。

⑩成分は、植物油系で、薄め液はアリファテート系溶剤で、安全性が高いものを使用しています。

２．メンテナンス

素地に薄い塗膜を形成する程度ですので、効果を長続きさせるためには、季節の変わり目、又は、半年ごとに塗布して下さい。

３．硬化の原理

オイルは浸透後、重合作用により固化を始め、液状から柔軟性を持ったプラスチック状に変化します。 この重合作用は塗布後、数週間に渡って徐々に反応が進み増す。

木材との親和性に優れるため、木材に浸み込み、内部から木材を保護しますので、乾燥によるひび割れの防止に役立ちます。

なお、重合は、木材のヤニ成分により阻害されますので、硬化が遅れる場合がありますので、あまりヤニがひどい場合には、ヤニを削ったり、シンナーで拭き取ってから塗布して下さい。